

受講者の皆様へ

鹿児島県総合教育センター

新型コロナウイルス感染症への対応について

鹿児島県総合教育センターでは、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）への対応のため、研修の運営に当たっては、以下のとおり実施します。

なお、県内の感染状況等により、研修及び会議の日程を変更、延期、中止する場合があります。その際は、教育センターのWebページに掲載しますので、定期的に確認してください。個別の連絡はしませんので、御了承ください。

1 研修受講者及び会議出席者へのお願い

次のことに御理解と御協力をお願いします。

- (1) 研修（会議）当日の朝、必ず検温を行ってから参加する。
- (2) 発熱等の風邪の症状がある場合は、管理職と相談し研修（会議）を欠席する。
- (3) 研修（会議）会場では、持参したマスクを必ず着用する。
- (4) 研修（会議）の事前・事中・事後には、手洗いやアルコール等による手指消毒に努める。
- (5) 換気による室温の変化が予想されるため、各自の判断で上着やひざ掛け等を持参する。
- (6) 研修（会議）終了後に発熱や咳など体調不良となった場合や、感染症を発症した場合には、管理職を通じて教育センターに連絡する。

2 教育センターが行う感染症対策

教育センターが実施する研修及び会議では、感染症への対応として、三つの密（密閉、密集、密接）を避けるなど、次のような対策を講じます。

- (1) 研修（会議）担当者は、マスクの着用、手洗い、咳エチケット等を励行するとともに、来所者にも協力を呼び掛ける。
- (2) 消毒液を配置するとともに、ドアノブ、マイク等、所内の定期的な消毒に努める。
- (3) 30分に1回程度、2方向の窓を同時に開けるなど、会場の換気に努める。
- (4) 受講者の座席については、十分な間隔を空けるなど、配置を工夫する。
- (5) 外部講師が来所できない研修（会議）については、日程を調整して実施する。
- (6) Web会議システム及びICT等を適切に取り入れる。

3 その他

参考として、「ICTを活用した支援」に各学校における持続可能な児童生徒への学習支援方法等について、教育センターのWebページに掲載しています。

【URL】 <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/curriculum/jyouhoukyou/rinkyutaiou/>

《参考》

- 令和2年6月5日、2文科初第382号「新型コロナウイルス感染症に対応した持続的な学校運営のためのガイドライン及び新型コロナウイルス感染症対策に伴う児童生徒の『学びの保障』総合対策パッケージについて（通知）」